

常 はばたけときわっこ

令和7年7月18日発行 校長室



成長できた！学期

1学期も今日で終わり、明日から長い夏休みが始まります。例年のない早い梅雨明けで、学期後半は暑い日が続きましたが、計画していた教育活動が予定通り実施できたことをうれしく思っています。今学期、日々の学習・生活、そして行事に「めあて」をもって臨み、個々に、また集団として成長していく子どもたちの姿を見ることができました。保護者の皆様には、今学期の本校の教育活動へのご理解、ご協力いただきありがとうございました。また、多くの地域の見守り隊・保護者の方のご協力、ご支援があり、子どもたちが安全に登下校をし、学校生活を送ることができたことに感謝申し上げます。

1学期人権週間「クラスのめあて」と「ふわふわの木」

ふれあいホールには、各学級で考えためあてに加え、やさしい言葉を集めた「ふわふわの木」を掲示しています。これは、児童会発案で全校児童で取り組んだ活動です。今年度も、子どもたちには、「人を思いやるために一番大切なことは、『気づくこと』です。周りの人の『表情』や『声』や『動き』から、いろんなことに気づける人になってください。そして、思いやりあふれる行動がいっぱいの常盤小学校にしていきましょう。」と伝えています。



学校支援ボランティアの皆様 大変お世話になりました

登下校の見守り、花壇の美化、絵本の読み聞かせ、家庭科実習、校外学習の引率、交通教室の補助等、大変お世話になりました。常盤小学区には、「自分の時間や力を、常盤小のために使ってくださっている人がたくさんおられること」を、子どもたちにも伝え、自身の生き方について考える機会にもしていきたいと思っています。



夏休みも「命」「あいさつ」「めあて」

今日の終業式 (Meet) では、1学期を振り返りながら、いつもの「命」「あいさつ」「めあて」について話をしました。大切な自分の命を自分で守るために考えて行動すること。「顔を見て明るい声で自分から」あいさつをすること。夏休みもめあてをもって生活すること。3つのことを少しでも意識しながら、有意義な時間を過ごしてほしいと思っています。



花壇 (by 花の会の皆さん)

「授業力向上を目指して」～教職員の取組から～

今年度の校内研究の主題は、『だれもが「分かった・できた」と言える授業づくり～UD・ICTの視点に立って～』です。ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた手立てや、ICT機器の効果的活用法について研修を進めています。子どもたちは学校の中で、授業以外の時間でも大切なことをたくさん学んでいきますが、学校生活の半分以上の時間は授業の時間です。2学期以降も、このような授業公開や研究協議を続け、子どもたちの学習意欲・学力の向上につなげていきたいと考えています。



すぐーるでお願いしました「学校評価アンケート」へのご回答、ありがとうございました。お寄せいただいたご意見や評価を、教育活動の改善に役立ててまいります。